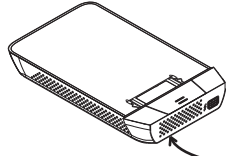
I·O DATA

B-MANU202038-01

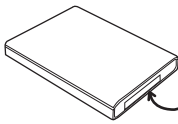
HDUS-TBシリーズ / ADUS-TB　共通

取扱説明書

内容物の確認

☐ Thunderboltアダプター（1台）

シリアル番号(S/N)
シリアル番号(S/N)は本製品底面のシールに印字してある12桁の英数字です。
(例:ABC9876543ZX)

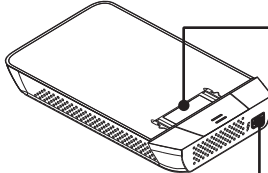
☐ カセットHDD（1台）

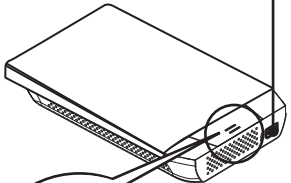
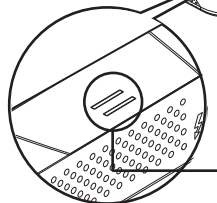
※HDUS-TB シリーズのみ同梱されています。

☐ Thunderboltケーブル（1本）［約50cm］

☑ 取扱説明書（1枚）［本紙］

「ハードウェア保証書」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

各部の名称機能

▼ADUS-TB

▼HDUS-TB シリーズ

USM コネクター
カセット HDD を接続します。

Thunderbolt コネクター
Thunderbolt ケーブルをつなぎます。

POWER/ACCESS ランプ

電源 ON	白色に点灯
アクセス中	白色に点滅

お使いの前に

- 本製品（HDUS-TBシリーズ）は、HFS+形式でフォーマット済みです。
  Mac OSで使用する場合は、そのまま使用できます。
  Windowsで使用する場合は、フォーマットする必要があります。
- 本製品にソフトウェアをインストールしないでください。
  OS起動時に実行されるプログラムが見つからなくなる等の理由により、ソフトウェア（ワープロソフト、ゲームソフトなど）が正常に利用できない場合があります。
- ご利用の本体との組み合わせにより、スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどの省電力機能はご利用いただけない場合があります。

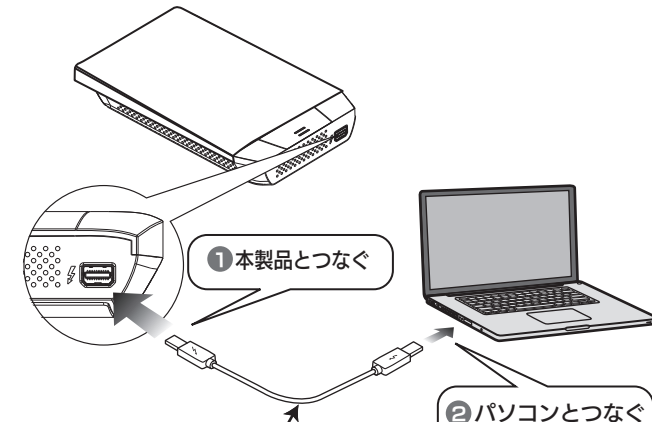
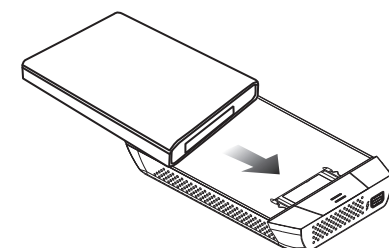
動作環境

対応機種	Thunderboltポートを装備した以下の機種 ・Mac ・Windowsパソコン※
対応OS	Mac OS X 10.6.8～10.8 Windows® 8(32/64ビット版) Windows® 7(32/64ビット版)

※Windowsパソコンで使用する際はドライバのインストールが必要です。弊社ホームページよりダウンロードしてお使いください。
詳しくは、右の【Windowsで使用する場合】をご覧ください。

より詳しい対応機種情報は対応検索エンジン「PIO」をご覧ください。
http://www.iodata.jp/pio/

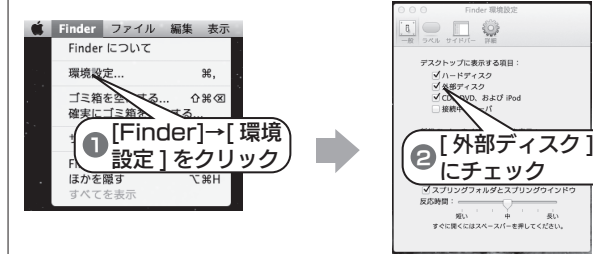
つなぐ

※Windowsパソコンで使用する場合は、つなぐ前に右の【Windowsで使用する場合】をご覧ください。

Thunderbolt アダプターにカセット HDD をセットする

Mac OS で使用する場合

確認する

デスクトップ上のアイコンの追加を確認します。
ハードディスクのアイコンが追加されていれば、本製品を使用できます。

アイコンが表示されない場合は？

以下の手順でFinder の環境設定を確認してください。

Time Machine 画面が表示された場合

本製品をパソコンに接続した際、Mac OSの仕様で、Time Machine機能の画面が表示されることがあります。
Time Machineの設定をする場合は、「バックアップディスクとして使用」を選択してください。

取り外す

※ ここではパソコン起動中に本製品を取り外す場合の手順を説明します。

❶ ハードディスクアイコンをゴミ箱にすてます。

❷ 本製品を取り外します。
ケーブルを抜く際は、アダプターを手で押さえて、ケーブルのコネクター部を持って抜いてください。

❏ データのコピー方法については、画面で見るマニュアルをご覧ください。

こんなときには？

本製品のアイコンがない

以下の点をご確認ください。

- Thunderboltケーブルの接続を確認してください。
- 接続するポートを変えてみてください。
- Windowsの場合、［コンピューター］の［表示］→［最新の情報に更新］をクリックしてください。
- Mac 専用フォーマットの場合、Windows 上でアイコンが表示されません。
  Windows でお使いになる場合は、フォーマットし直す必要があります。フォーマット方法については、【画面で見るマニュアル】をご覧ください。
  ※フォーマットをおこなうと、保存されたデータはすべて消去されます。

「取り外しできません」のメッセージが表示された場合

使用しているソフトウェアをすべて終了してから、取り外してください。
それでも同じメッセージが表示された場合は、パソコンの電源を切ってから取り外してください。

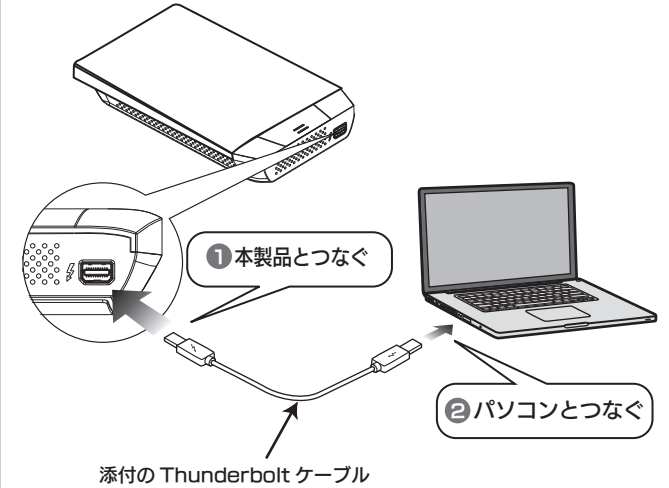
フォーマットする場合

【画面で見るマニュアル】をご覧ください。

Windows で使用する場合

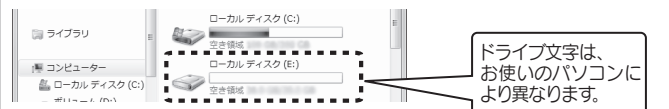
①ドライバをインストールする

http://www.iodata.jp/support/ にアクセスし、本製品のドライバをダウンロードし、実行します。

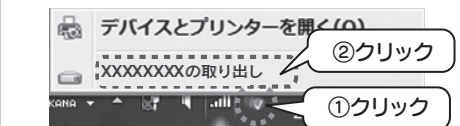
②つなぐ

③本製品をフォーマットする

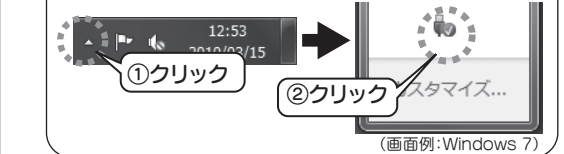
本製品（HDUS-TB シリーズ）は、HFS+ 形式でフォーマット済みです。
Windows で使用する場合は、フォーマットする必要があります。
方法は、【画面で見るマニュアル】をご覧ください。
http://www.iodata.jp/support/product/hdus-tb/

④確認する

以下のように、ハードディスクのアイコンが追加されていれば、本製品を使用できます。

取り外す

※ ここではパソコン起動中に本製品を取り外す場合の手順を説明します。

❶ 画面右下のタスクトレイのリムーバブルツールをクリックし、本製品の表示をクリックします。

リムーバブルツールが表示されていない場合

（画面例：Windows 7）

❷ メッセージを確認し、［×］をクリックします。

❸ 本製品を取り外します。
ケーブルを抜く際は、アダプターを手で押さえて、ケーブルのコネクター部を持って抜いてください。

❏ データのコピー方法については、画面で見るマニュアルをご覧ください。

安全のために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

● 警告および注意表示

⚠警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

● 絵記号の意味

⊘	禁止
❗	指示を守る

⚠警告

本製品を修理・改造・分解しない。

火災や感電、破裂、けど、動作不良の原因になります。

ぬらしたり、水気の多い場所で使わない

火災・感電の原因になります。
・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
・水の入ったもの（コップ、花びんなど）を上に置かないでください。

煙が出たり、変なにおいや音がしたら、すぐに使うのを止める

そのまま使うと火災・感電の原因になります。

本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない

火災・感電の原因になります。

故障や異常のまま、つながない

本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。そのまま使うと、火災・感電・故障の原因になります。

⚠注意

本製品を踏まない

破損し、ケガの原因となります。特に、小さなお子様にはご注意ください。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

画面で見るマニュアルの見方

本紙に記載のない基本操作や再フォーマット手順などについては、「画面で見るマニュアル」をご確認ください。

以下の弊社ホームページからご覧いただけます。
http://www.iodata.jp/support/product/hdus-tb/

ハードウェア仕様

項目	内容
定格	12V/7.5W
電源	バスパワー　Thunderboltから供給
使用温度範囲	5～35℃（パソコンの動作範囲であること）
使用湿度範囲	20～80％（結露なきこと、パソコンの動作範囲であること）
外形寸法	アダプター：約78(W)×120(D)×28(H)mm カセットHDD※：約81(W)×110(D)×15(H)mm
本体質量	アダプター：約95g カセットHDD※：約160g
初期フォーマット	HFS+

※HDUS-TBシリーズのみ同梱されています。

■パソコンでのフォーマット後の容量について

フォーマット後にOSに表示される容量は、計算方法が異なるために若干減少しているように見えます。

●OS上で表示される容量
例）1.0TBのハードディスクの場合

仕様容量	1.0TB(=1,000GB)
Mac OS上の表示	999.86GB(HFS+)

使用上のご注意

本製品は精密機器です。突然の故障等の理由によってデータが消失する場合があります。
万一に備え、本製品内に保存された重要なデータについては、必ず定期的に「バックアップ」を行ってください。
本製品または接続製品の保存データの毀損・消失などについて、弊社は一切の責任を負いません。また、弊社が記録内容の修復・復元・複製などをすることもできません。なお、何らかの原因で本製品にデータ保存ができなかった場合、いかなる理由であっても弊社は一切その責任を負いかねます。

バックアップとは

本製品に保存されたデータを守るために、別の記憶媒体（HDD・BD・DVDなど）にデータの複製を作成することです。（データを移動させることは「バックアップ」ではありません。同じデータが2か所にあることを「バックアップ」と言います。）
万一、故障や人為的なミスなどで、一方のデータが失われても、残った方のデータを使えますので安心です。不測の事態に備えるために、必ずバックアップを行ってください。

●本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。
故障の原因になることがあります。
《使用時/保管時の制限》
●振動や衝撃の加わる場所 ●直射日光のあたる場所
●湿気やホコリが多い場所 ●温度差の激しい場所
●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
●強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカー、ラジオ、無線機など） ●水気の多い場所（台所、浴室など）
●傾いた場所　●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NOxなど） ●静電気の影響の強い場所
《使用時のみの制限》
●保温、保湿性の高いものの近く（じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）●製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所

●本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。
●落としたり、衝撃を加えない
●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
●重いものを上にのせない　●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない

●本体内部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

●本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因になります。

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定（以下「本保証規定」といいます。）に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品（以下「本製品」といいます。）の無料での修理または交換をお約束するものです。

1 保証内容

取扱説明書（本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。）等にしたがった正常な使用状態で故障した場合、ハードウェア保証書をご提示いただく事によりそこに記載された期間内においては、無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。

2 保証対象

保証の対象となるのは本製品の本体部分のみで、ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

3 保証対象外

以下の場合は保証の対象とはなりません。

1) 保証書に記載されたご購入日から保証期間が経過した場合
2) 修理ご依頼の際、ハードウェア保証書のご提示がいただけない場合
3) ハードウェア保証書の所定事項（型番、お名前、ご住所、ご購入日等〔但し、ご購入日欄については、保証期間が無期限の製品は除きます。〕）が未記入の場合または字句が書き換えられた場合
4) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合
5) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
6) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
7) 取扱説明書等に記載の使用方法または注意書き等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
8) 合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
9) 弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
10) 弊社が寿命に達したと判断した場合
11) 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合
12) その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

4 修理

1) 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品とご購入日等の必要事項が記載されたハードウェア保証書を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
2) 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
3) 本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。
4) 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。

5 免責

1) 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。
2) 弊社に故意または重過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
3) 本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

6 保証有効範囲

弊社は、日本国内のみにおいてハードウェア保証書または本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。 Our company provides the service under this warranty only in Japan.

お問い合わせ/修理

ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

お問い合わせについて

お問い合わせいただく前に、**以下をご確認ください**

『画面で見るマニュアル』の「困ったときには」を参照

弊社サポートページのQ&Aを参照

➡ http://www.iodata.jp/support/

最新のソフトウェアをダウンロード

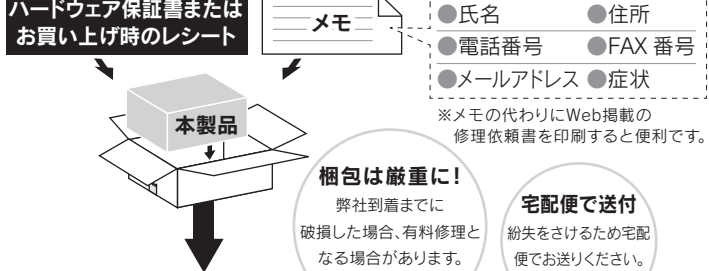
➡ http://www.iodata.jp/lib/

それでも解決できない場合は、**サポートセンターへ**

電話：050-3116-3020
※受付時間　9：00～17：00　月～金曜日（祝祭日をのぞく）
FAX：076-260-3360
インターネット：http://www.iodata.jp/support/

<ご用意いただく情報>
製品情報（製品名、シリアル番号など）、パソコンや接続機器の情報（型番、OSなど）

修理について

修理を依頼される場合は、以下の要領でお送りください。

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社　アイ・オー・データ機器　修理センター 宛

●送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただいております。
●有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。（見積無料）
金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
●内部にデータが入っている製品の場合、厳密な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご了承ください。
バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップをおこなってください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。
●お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
●保証内容については、ハードウェア保証規定に記載されています。
●修理品をお送りになる前に製品名とシリアル番号(S/N)を控えておいてください。

修理について詳しくは…**http://www.iodata.jp/support/after/**

譲渡・廃棄の際の注意

■データ消去ソフト等利用し、データを完全消去してください。

●情報漏洩などのトラブルを回避するために、データ消去のためのソフトウェアやサービスをご利用いただくことをおすすめいたします。
弊社製「DiskRefresher3 SE」をサポートライブラリよりダウンロードしてご利用いただけます。
http://www.iodata.jp/lib/

■本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器

本社サポートセンター：〒920-8513　石川県金沢市桜田町２丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/